



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タカチホ

コード番号 8225 URL <http://www.kk-takachiho.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 知幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 袖山 英則 TEL 026-221-6677

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	5,861	△8.2	237	△25.0	217	△26.2	155	△24.4
28年3月期第2四半期	6,387	1.6	316	196.7	294	247.7	205	307.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 156百万円 (△24.0%) 28年3月期第2四半期 205百万円 (281.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	24.86	—
28年3月期第2四半期	32.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	6,740	1,693	25.1	270.73
28年3月期	6,582	1,537	23.4	245.74

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,693百万円 28年3月期 1,537百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	1.9	270	△14.0	200	△26.1	100	△27.9	15.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	7,275,000株	28年3月期	7,275,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,018,908株	28年3月期	1,018,908株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	6,256,092株	28年3月期2Q	6,257,674株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に、一部では企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな回復基調が続いておりますが、円高の進行、中国経済の減速などによる不安定な世界経済などの影響を受け、先行き不透明感が強まっております。また、個人消費の拡大に対する期待感はあるものの、消費者物価の上昇、税及び社会保険料の負担増による実質所得の伸び悩みや節約志向の継続から個人消費マインドは減退傾向にあり、本格的な安定成長を実感するまでには至っておらず、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループでは「一人一人が知恵と力を尽くし、一步前進する」を年度スローガンとし、みやげ事業を中心に販路拡大策の実施や社内業務の改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,861百万円（前年同四半期比8.2%減）、営業利益は237百万円（前年同四半期比25.0%減）、経常利益は217百万円（前年同四半期比26.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は155百万円（前年同四半期比24.4%減）となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

①みやげ卸売事業

みやげ卸売事業は、当社及び当社子会社により地域の特色を生かした商品開発と当社開発のオリジナル商品群の提案による販路拡大を進めてまいりましたが、受注の減少により売上高は3,536百万円（前年同四半期比9.2%減）となり、営業利益は234百万円（前年同四半期比17.2%減）となりました。

②みやげ小売事業

みやげ小売事業は、昨年4・5月に開催された長野市の善光寺御開帳にて売上が大幅に伸びた「善光寺旬粋店」における前年度の反動及び夏季・秋季における入込客の減少が影響し、売上高は685百万円（前年同四半期比29.7%減）となり、営業利益は21百万円（前年同四半期比75.6%減）となりました。

③みやげ製造事業

みやげ製造事業は、当社や各地の当社子会社及び各観光地の取引先の地域性を活かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動に努めてまいりましたが受注が伸びず、特に前年度の善光寺御開帳関連商品分が大幅に減少しました。売上高につきましては、長野県外への販売機能を機動的に行うために前年第3四半期よりみやげ卸売部門から当みやげ製造部門へ移管したことにより120百万円が発生しましたが、営業利益は15百万円（前年同四半期比64.3%減）となりました。

④温浴施設事業

温浴施設事業は、各種イベントを積極的に企画・情報発信・実施すると同時に、接客・サービスのレベルアップ及び各施設においてリピーターの増加に努めた結果、売上高は836百万円（前年同四半期比1.1%増）となり、営業利益は一部原価の低減等により34百万円（前年同四半期比2854.8%増）となりました。

⑤不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、長野市内の「ショッピングタウンあおぞら」のテナント管理を中心に営んでおります。これらの賃料収入は53百万円（前年同四半期比0.9%減）となり、営業利益は修繕費の大幅な減少により22百万円（前年同四半期比37.5%増）となりました。

⑥アウトドア用品事業

アウトドア用品事業は、シーズンに合わせたユーザー参加型のイベントの企画・開催によりお客様ニーズの発掘と購買意欲を喚起してまいりました。またユーザーに合わせた各種情報の収集とSNS等による情報発信を積極的に行った結果、売上高は354百万円（前年同四半期比0.1%増）となり、営業利益は販売費及び一般管理費の減少により26百万円（前年同四半期比9.5%増）となりました。

⑦その他事業

その他事業は、長野市内においてギフト店等の運営が含まれ、催事・イベント等販売活動を積極的に推進してまいりましたが、売上高は275百万円（前年同四半期比2.7%減）となり、営業利益は販売費及び一般管理費の減少により21百万円（前年同四半期比68.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,069百万円となり、前連結会計年度末に比べ275百万円(9.8%)増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が240百万円、商品及び製品が41百万円増加したことによるものであります。固定資産は3,670百万円となり、前連結会計年度末に比べ117百万円(3.1%)減少いたしました。これは主に有形固定資産が60百万円、投資その他の資産が54百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、6,740百万円となり、前連結会計年度末に比べ157百万円(2.4%)増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は3,025百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円(3.3%)減少いたしました。これは主に短期借入金が82百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ103百万円(5.4%)増加いたしました。これは主に長期借入金が108百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,046百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円(0.0%)増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円(10.2%)増加いたしました。これは主に親会社株式に帰属する四半期純利益155百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は25.1%(前連結会計年度末は23.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日開示の平成28年3月期決算発表時と変更は有りません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項は有りません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項は有りません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項は有りません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,374,658	1,357,588
受取手形及び売掛金	788,983	1,028,983
商品及び製品	480,211	521,307
原材料及び貯蔵品	76,684	75,275
その他	76,205	89,982
貸倒引当金	△2,343	△3,611
流動資産合計	2,794,399	3,069,527
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	969,288	928,695
土地	1,004,650	1,004,650
その他(純額)	270,108	249,845
有形固定資産合計	2,244,047	2,183,190
無形固定資産	67,852	65,817
投資その他の資産		
敷金及び保証金	929,642	877,726
その他	562,077	560,408
貸倒引当金	△15,428	△16,178
投資その他の資産合計	1,476,291	1,421,956
固定資産合計	3,788,191	3,670,964
資産合計	6,582,590	6,740,491
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	456,312	463,977
短期借入金	2,203,907	2,121,179
未払法人税等	85,835	70,012
賞与引当金	49,596	59,908
返品調整引当金	4,518	4,314
ポイント引当金	11,893	12,271
その他	315,830	293,803
流動負債合計	3,127,895	3,025,466
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	1,330,723	1,439,418
役員退職慰労引当金	69,104	66,779
資産除去債務	345,242	348,886
その他	72,271	66,246
固定負債合計	1,917,341	2,021,331
負債合計	5,045,236	5,046,797

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	708,318	708,318
利益剰余金	37,716	193,267
自己株式	△200,344	△200,344
株主資本合計	1,545,690	1,701,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,336	△7,548
その他の包括利益累計額合計	△8,336	△7,548
純資産合計	1,537,353	1,693,693
負債純資産合計	6,582,590	6,740,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,387,279	5,861,752
売上原価	4,726,275	4,322,391
売上総利益	1,661,003	1,539,361
販売費及び一般管理費	1,344,082	1,301,655
営業利益	316,921	237,705
営業外収益		
受取利息	4,096	3,595
受取配当金	392	405
仕入割引	1,841	1,570
受取事務手数料	1,704	1,015
その他	3,613	3,784
営業外収益合計	11,647	10,371
営業外費用		
支払利息	32,931	29,991
その他	712	438
営業外費用合計	33,644	30,430
経常利益	294,924	217,646
特別利益		
固定資産売却益	596	276
特別利益合計	596	276
税金等調整前四半期純利益	295,520	217,923
法人税、住民税及び事業税	78,397	59,872
法人税等調整額	11,367	2,500
法人税等合計	89,765	62,372
四半期純利益	205,755	155,551
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,755	155,551

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	205,755	155,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79	788
その他の包括利益合計	△79	788
四半期包括利益	205,675	156,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	205,675	156,339
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	295,520	217,923
減価償却費	131,557	114,695
固定資産売却損益 (△は益)	△596	△276
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,382	2,018
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,563	10,311
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1,423	△204
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	619	377
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△250	△2,325
受取利息及び受取配当金	△4,488	△4,001
仕入割引	△1,841	△1,570
支払利息	32,931	29,991
売上債権の増減額 (△は増加)	△380,459	△240,000
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△65,742	△39,687
営業保証金の減少額 (△増加額)	47,046	13,177
仕入債務の増減額 (△は減少)	118,429	7,664
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△32,801	△10,537
前受金の増減額 (△は減少)	△1,090	△1,634
その他の資産の増減額 (△は増加)	△7,353	△15,191
その他の負債の増減額 (△は減少)	△74,906	4,797
小計	71,945	85,528
利息及び配当金の受取額	2,371	2,070
利息の支払額	△33,009	△29,045
法人税等の支払額	△16,591	△76,131
法人税等の還付額	9,067	390
営業補償金の受取額	4,435	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,219	△17,188
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△161,000	△140,000
定期預金の払戻による収入	176,000	160,000
有形固定資産の取得による支出	△38,484	△65,377
無形固定資産の取得による支出	—	△2,456
敷金及び保証金の差入による支出	△125	—
敷金及び保証金の回収による収入	28,062	41,890
その他	596	276
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,049	△5,666

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	450,000	450,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△550,000
長期借入れによる収入	800,972	400,988
長期借入金の返済による支出	△668,172	△275,021
配当金の支払額	—	△181
自己株式の取得による支出	△307	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	82,491	25,785
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	125,760	2,930
現金及び現金同等物の期首残高	816,862	1,149,810
現金及び現金同等物の四半期末残高	942,622	1,152,741

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事 業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	3,894,315	975,220	—	827,625	53,852	353,599	6,104,612	282,666	6,387,279	—	6,387,279
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	106,764	—	355,721	—	12,025	—	474,511	208,095	682,607	△682,607	—
計	4,001,080	975,220	355,721	827,625	65,877	353,599	6,579,124	490,762	7,069,886	△682,607	6,387,279
セグメント 利益	283,462	89,010	44,463	1,179	16,341	23,945	458,403	12,678	471,082	△154,161	316,921

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	みやげ 卸売事業	みやげ 小売事業	みやげ 製造事 業	温浴施設 事業	不動産 賃貸事 業	アウトドア 用品事業	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	3,536,205	685,174	120,965	836,795	53,372	354,110	5,586,624	275,128	5,861,752	—	5,861,752
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	94,593	—	174,797	—	12,000	—	281,391	198,758	480,150	△480,150	—
計	3,630,799	685,174	295,763	836,795	65,372	354,110	5,868,016	473,886	6,341,903	△480,150	5,861,752
セグメント 利益	234,691	21,679	15,859	34,844	22,474	26,219	355,768	21,352	377,120	△139,414	237,705

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギフト事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。